

新市誕生10周年記念事業

ゆめ・みらい百人会議 観光分科会発表

観光で「島田市」活性化を提言



観光分科会 メンバー 17名

川井 大輔	加藤 君江	森 宏次	丸山 とし子
中川 洋和	久門 栄太郎	多治見 則之	原田 浩
松浦 陽子	大石 富佐子	岡村 暁子	齋藤 泰司
佐野 修平	土屋 誠一	小澤 京子	黒澤 脩
原木 秀明			



目次

- ① 観光分科会の「観光」への思い
- ② 観光「島田」の現状について
- ③ 観光分科会 2年間の歩み

まずは、「蓬萊橋」にスポットをあてて

- ④ 「観光」蓬萊橋 周辺環境調査
- ⑤ 「観光」蓬萊橋 環境整備への提言

●活動事例として

- ① GW「蓬萊橋」おもてなしイベント
- ② 「観光島田」を考えるパネルディスカッション

①「観光」分科会の思い

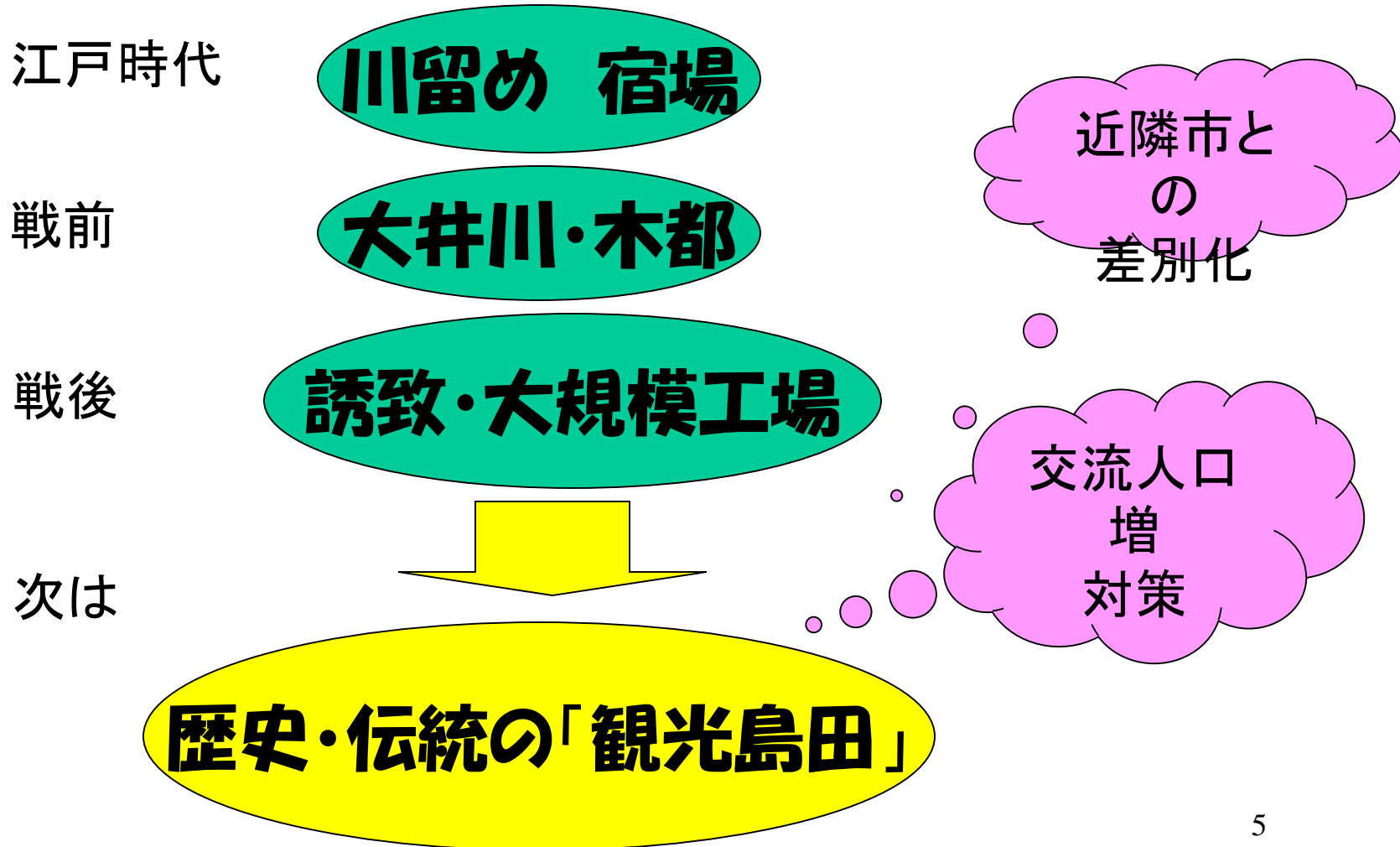
豊富な観光資源

多様な交通アクセス

島田市を「観光」で豊かにしたい。

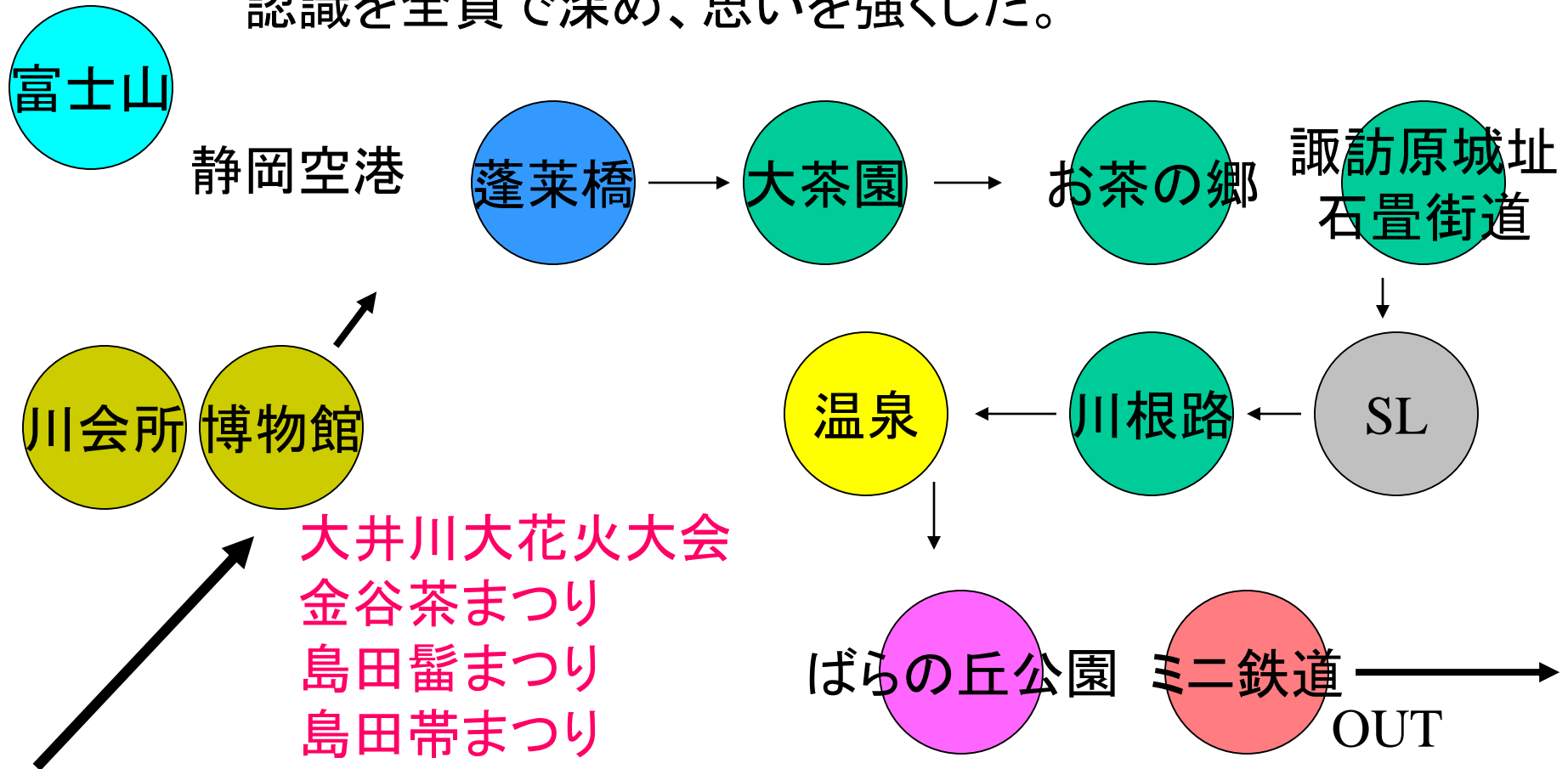
「観光都市」島田への提言

①-2「島田」に活力を与えたもの



①-3「島田の観光」について素材への思い

ひとりひとりが取材をして、発表。素材についての認識を全員で深め、思いを強くした。



②「島田の観光」現状について

- (1) 住民そのものが、観光資源をよく知らない。
価値を理解出来ていない。
「おもてなしの心」が全市民に定着していない。
- (2) 各資源により個別の組織・活動で、
強力なPRがなされていない。
- (3) 組織連動がなされていない。
- (4) 誘客の仕掛けが弱い。
- (5) 観光でのビジネスが定着していない
- (6) 観光スポットを結ぶ交通アクセスが未整備

③「観光分科会」2年間の歩み

- ①「観光」素材を掘り起こす
- ②素材を勉強する
- ③素材をまとめる 素材を再構成する
- ④素材を売出す 誘客仕掛けを考える (アイデア)
- ⑤産業(ビジネス)として検証する。(街にお金が落ちる)

③-2 観光分科会のあゆみ

H26 4月 5月 6月 7月 8月

① 素材を掘り起こす

② 素材を勉強する

蓬莱橋アンケート

9月 10月 11月 12月 H27 1月 2月

③ 素材をまとめる 素材を再構成する

④ 素材を売出す 誘客仕掛けを考える (アイデア)

3月 4月 5月 6月 7月 8月

⑤ 蓬莱橋にスポットをあてる。↓

おもてなしイベント

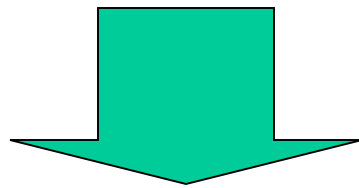
討論会

⑤蓬萊橋にスポットをあてる。

島田にしかない、素材

現在でも、年間来訪者 10万人超え

活かさない手は無い。



でも、現実は
とても胸を張れる状況に無い。



世界的観光資源がダブルで見られる 唯一無二のスポット



世界一の証

世界ギネス認定
蓬萊橋

世界遺産認定
富士山

世界遺産との共存



まだまだ増やせる蓬萊橋 訪問者

旅番組やCMで取り上げ多数

最近の例

平成27年4月25日(土)午後10時

TV「嵐にしやがれ」

嵐メンバー 桜井 翔さん 蓬萊橋訪問が
全国放送される。

その後、大井川鉄道のSLに乗車した模様を放映。

効果絶大

まず、島田が誇る代表的観光スポット 「蓬萊橋」をリサーチ

平成27年1月 蓬萊橋 観光客へのアンケート

平成27年4月 蓬萊橋 周辺環境調査

平成27年5月 蓬萊橋 おもてなし企画 観光客アンケート

平成27年7月 蓬萊橋 関連団体との意見交換

「蓬莱橋」周辺調査から 1

「環境」



①トイレ

絶対数が少ない。洋式トイレがない。(女性用)
清掃が出来ていない。

トイレまでの道が未整備(高齢者・身障者未対応)

②駐車場

番小屋西側Pは、県道横断が困難(信号機未整備)

番小屋東側Pは、未舗装で駐車位置が決まっておらず
非効率な駐車となる。

初倉側に駐車場が無い。

身障者用パーキングがない。

駐車場



駐車枠線無し
未舗装

→ 非効率駐車

身障者用パーキング未整備

不快感 ←

他比較
印象悪

トイレの不足
女子洋式なし
清掃不徹底



トイレがないとバスが来ない

「蓬莱橋」周辺調査から2



「環境」

①休憩所

長い橋を渡ってきた後、
観光客が、炎天下、雨風をしのげる**施設が無い**。
初倉側も**古い簡易ベンチのみ**。

②その他 **未整備**

花壇の未整備。
周辺樹木の未整備。
周辺通路の未整備。



もっといろいろな
商品が欲しい。

炎天下でも休息所がない

このような販売所が無い。



GWのイベント 売店の様子

GW 蓬萊橋 おもてなし キャンペーン

平成27年5月



百人会議 観光分科会 有志による

実施日： 平成27年5月1日～6日 (4日雨天中止)

- 内容：
- 1) お茶の接待
 - 2) 「蓬莱橋」銘菓販売
龍月堂、中村菓子舗、ホームラン堂
 - 3) 石の彫刻販売(土屋誠一)
 - 4) お弁当販売(いっぷく処鈴木氏協働)
 - 5) 観光グッズ販売
 - 6) 観光パンフレット配布・案内
 - 7) BGM 「蓬莱橋」関連曲

来場者： 8,680人(番小屋) 5,928人(初倉側)

静岡新聞 記事から

責争

(第三種郵便物認可)



蓬萊橋観光客もてなし

島田市の世界一長い木造歩道橋「蓬萊橋」の右岸側で3日、住民有志によるお菓子販売や新茶の呈茶サービスが始まった。大型連休中の観光客をもてなす初めての試み。6日まで実施している。

島田の名物菓子や新茶…
住民有志「地域活性化へ」

観光客をもてなす販売ブースを並べたイベント―島田市の蓬萊橋右岸側

企画したのは、市の将来像を語り合う「ゆめ・みらい百人会議」観光分科会メンバーの久門栄太郎さん(67)。年間約10万人が訪れる蓬萊橋だが、橋周辺の環境は観光客をもてなすには不十分な現状から、「観光客を満足させ市の活性化につなげたい」と立ち上がった。分科会会議で提案し、集まった有志6人で準備を進めてきた。

販売ブースには、「蓬萊橋」と名の付くサブシやまんじゅうなど、市内和菓子店の商品を並べて地域をPRする。普段、左岸側で助六弁当を販売している市内の寿司店主、鈴木幸夫さん(69)も今回は右岸で販売して協力する。地元金谷茶の新茶

来橋者アンケートから

- ①お茶が大変美味しかったです。ごちそうさまでした。
- ②スタッフの皆さん親切で温かみのある接客でした。
- ③お店があって嬉しかったです。
- ④癒されました。また来たい。



「お客様からの要望」

- ⑤茶屋、茶店があればいいのにねえ。
休憩所も欲しい。
- ⑥利用しやすいきれいなトイレにして欲しい。
障害者対応のトイレを望む。
- ⑦往復が結構大変です。



会場の様子



「観光島田」討論会(パネルディスカッション)

テーマ: 「**蓬萊橋の観光を考える**」

日時: 平成27年7月11日(土)9時30分～11時45分

会場: プラザおおるり 3階 第3多目的室

参加: パネラー、観光分科会、市民有志

蓬萊七草粥
実行委員会

ぼんぼり祭り実行委員会

観月会(文化協会)

蓬萊橋周辺整備
促進協議会

百人会議
観光分科会

島田市
観光ボランティア
ガイドの会

討論会の意見のまとめ1

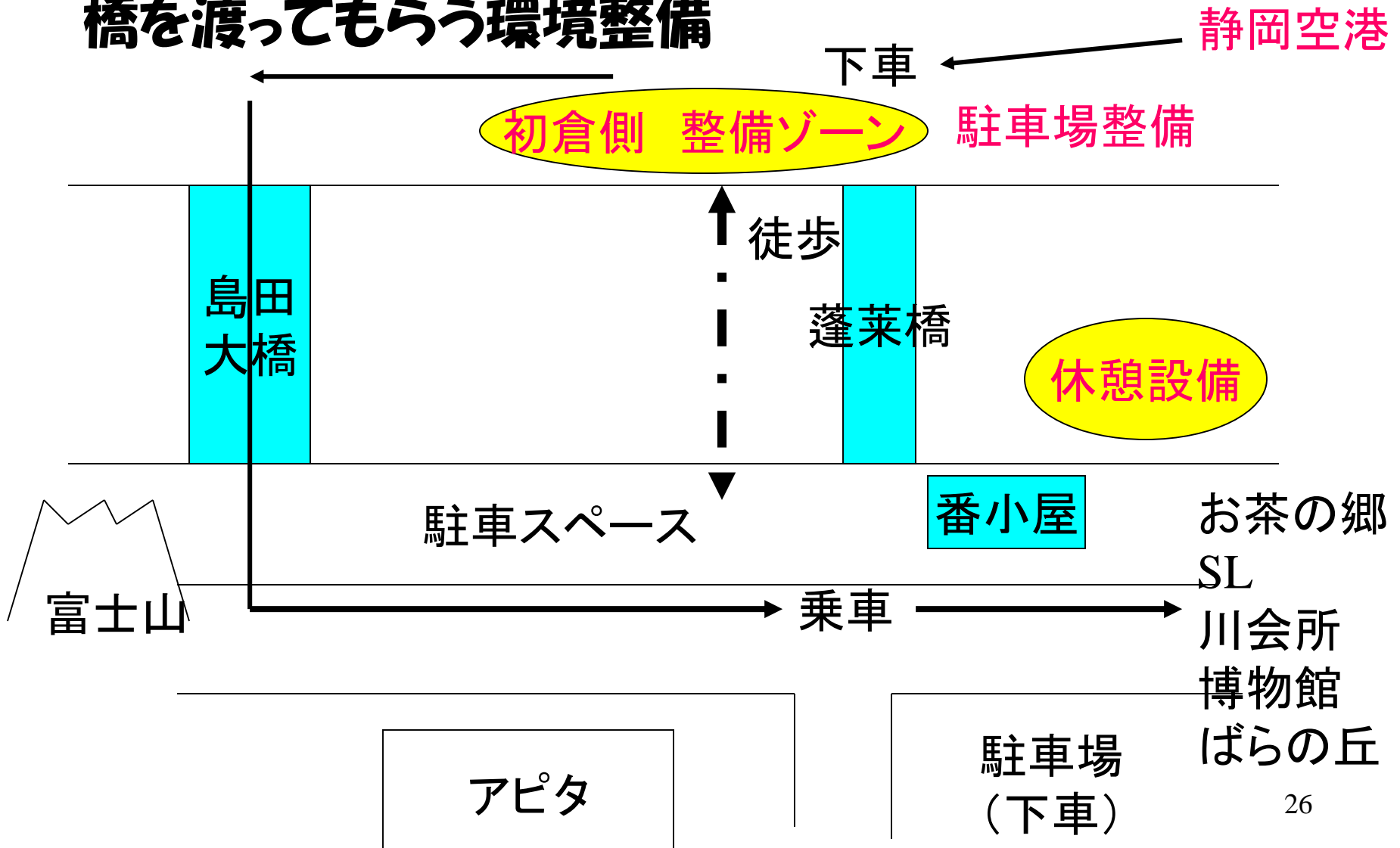
- ①観光案内するなら、人が立ち寄る所で案内した方が効果がある。
- ②女性も躊躇なく利用できるトイレが無い。
- ③長い橋を渡った後、休憩する場所が無い。
- ④橋の景観と安全確保の問題
- ⑤農道を渡らせてやっているという立場では、観光化が困難。
- ⑥アピタで、観光物産の販売をしたらどうか。

討論会の意見のまとめ2

- ⑦自販機すら、置けない。 国交省
- ⑧売店運営について、常時は 経営上難しいと思う。
イベント時のみ限定開店が現実的。
- ⑨個別で出来る事と個別では限界がある事。
- ⑩横連動の為に、上位で連動を促進する機能組織が欲しい。
- ⑪地元にお金を落とす仕組みをとという意見とお金儲けを考えるべきでないという意見

蓬萊橋のイベント・調査から考えた 提案

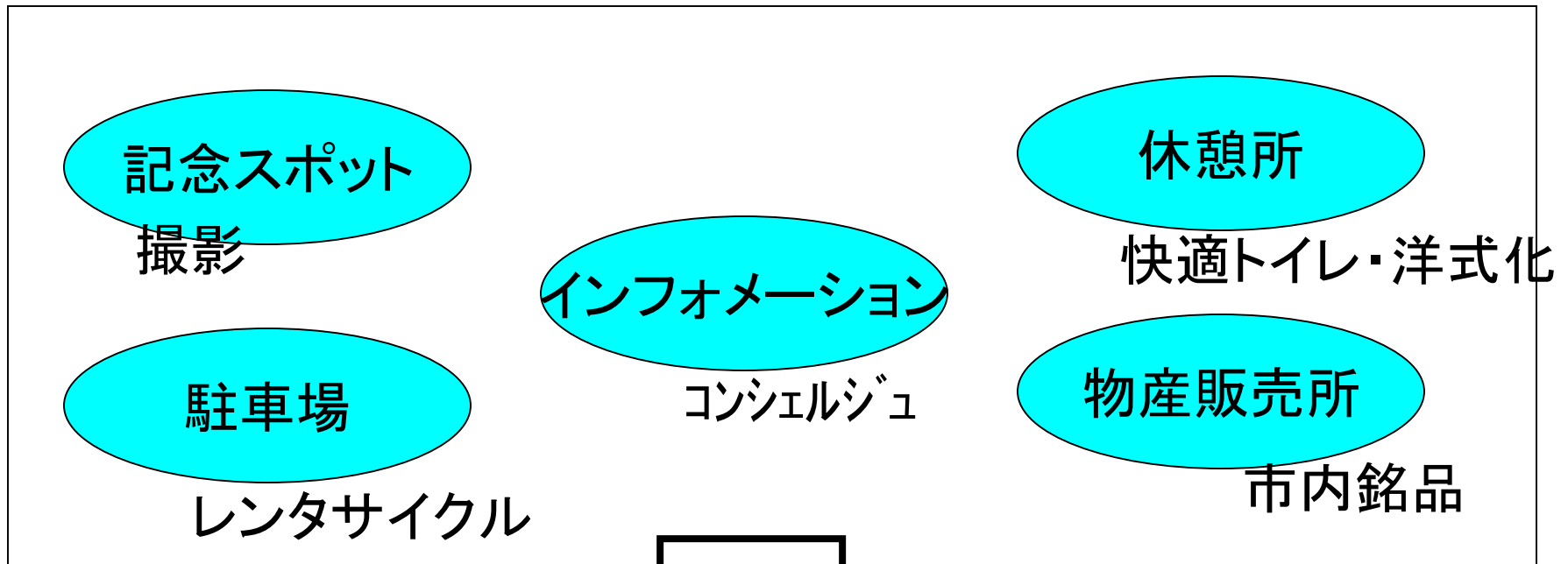
橋を渡ってもらう環境整備



蓬萊橋のイベント・調査から考えた 提案

市内で観光客が常時一番訪れる場所

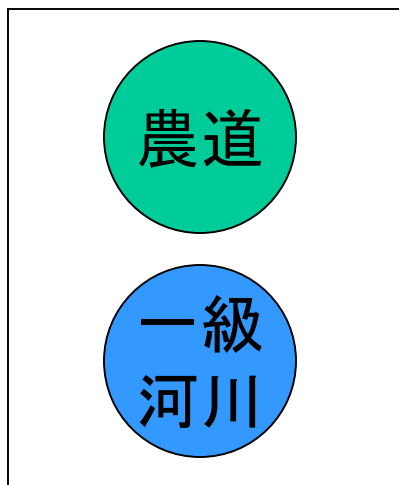
「蓬萊橋番小屋」の整備・改革



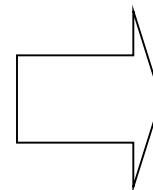
指定管理施設としての運営

規制緩和にむけて

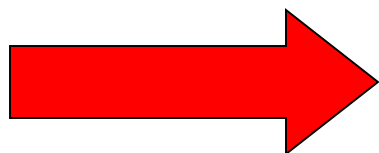
観光地でなく



地主さん



国土交通省
使用制限



国交省への働きかけが重要

蓬萊橋の名が付いた銘菓 1



みのや

アーモンドサブレ 175円

蓬莱梅ゼリー 135円



龍月堂

ほうらい橋(パイサブレ) 130円

蓬萊橋の名が付いた銘菓 2



中村菓子舗
蓬萊橋 500円 1200円



ホームラン堂
蓬萊橋 110円 130円

蓬萊橋にちなんだお酒



大村屋酒造場 清酒「長い木の橋」
1.8L 2960円

①-2「島田」に活力を与えたもの



我々の考える整備計画 1

まず、胸を張って観光地といえる環境の整備

①総合インフォメーションセンターの設置 情報の問合せ対応の整備

●相談窓口のワンストップ化

島田の情報なら何でも相談に乗れます。

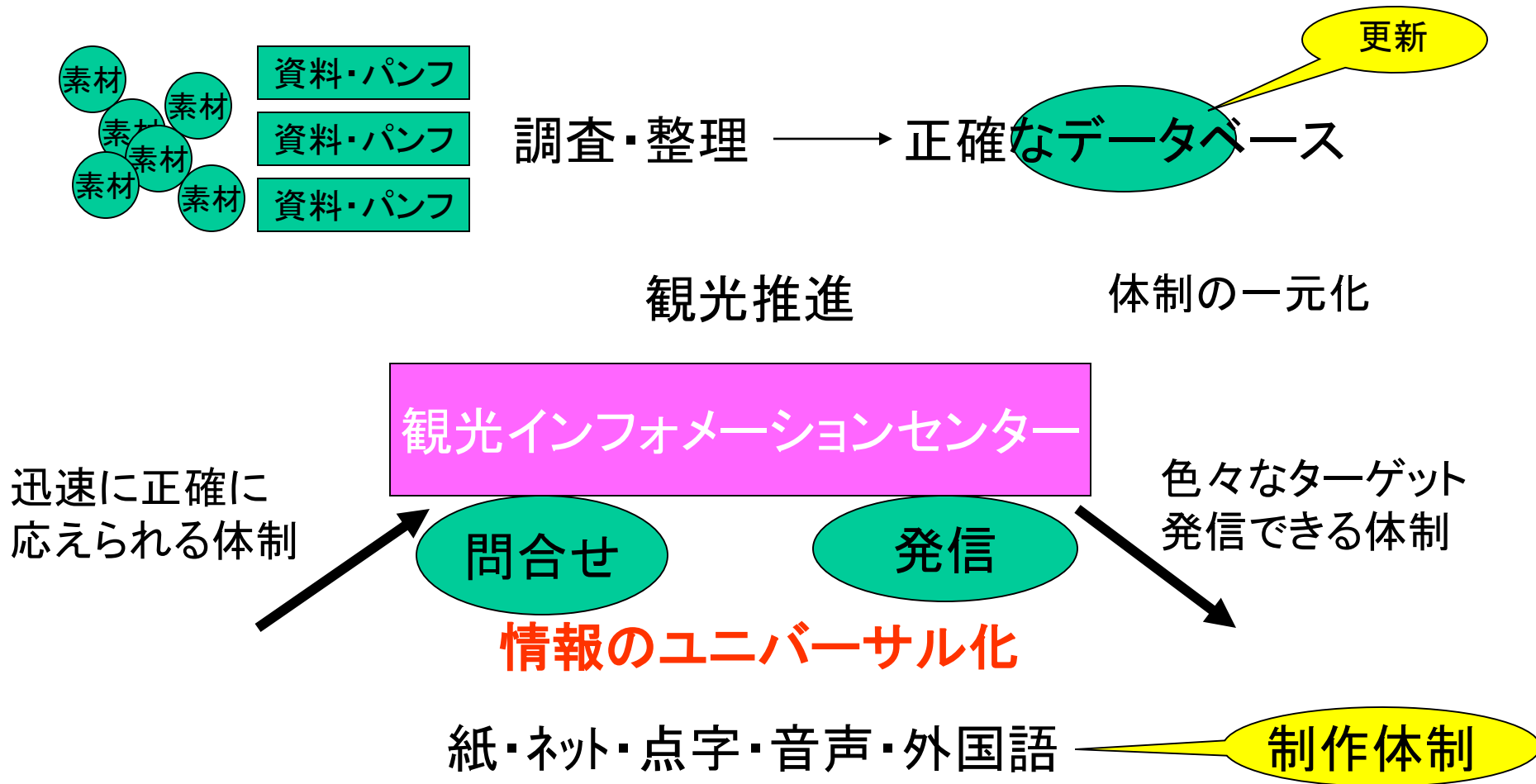
●最新・旬な情報を常に集積

●人が寄る所で、次の見所を案内をします。

案内所を蓬莱橋に移設

観光コンシェルジュ(総合世話係)

情報・推進体制の一元化



若者・ファミリー・シニア・身障者・市外・県外・国内・国外

我々の考える整備計画 2

まず、胸を張って観光地といえる環境の整備

②総合PRセンターの設置 情報の発信、一元化でより強力に展開

●情報発信のバリアフリー化

健全者も弱者にも、対応案内できます。

ネット、紙、音声、点字、TEL、FAX、メール

●著名人の活用

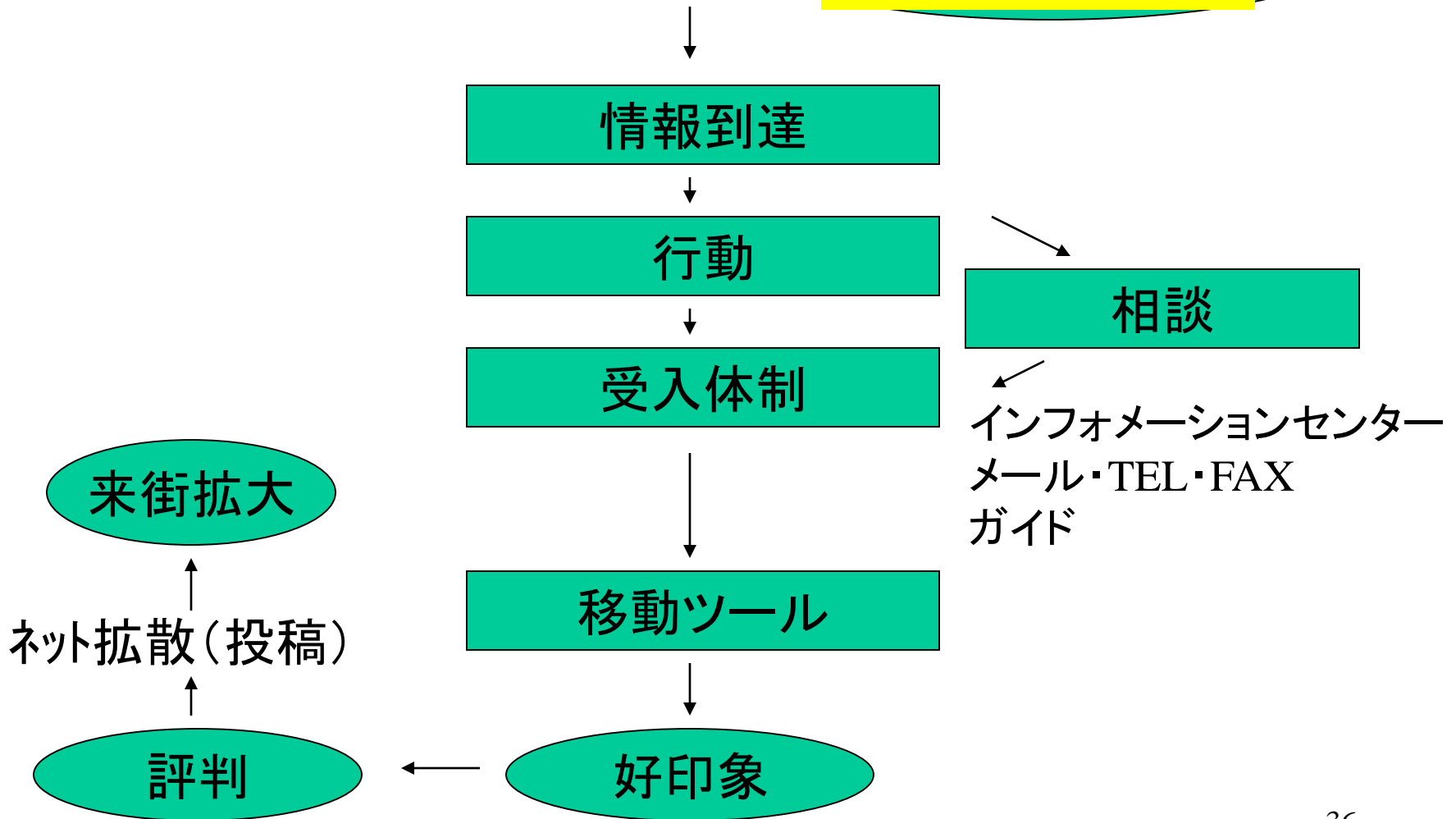
観光大使

●マスコミ連動

番組取材の誘致

情報を届ける体制

ツールを作っただけで届かない。



我々の考える整備計画 3

まず、胸を張って観光地といえる環境の整備

③ 迎え入れ・案内体制の整備

「適切な案内」

観光案内所、案内看板、音声・点字案内、ガイド

「記念支援」

写真撮影、渡橋証明書、特産品・記念品販売

「休息支援」

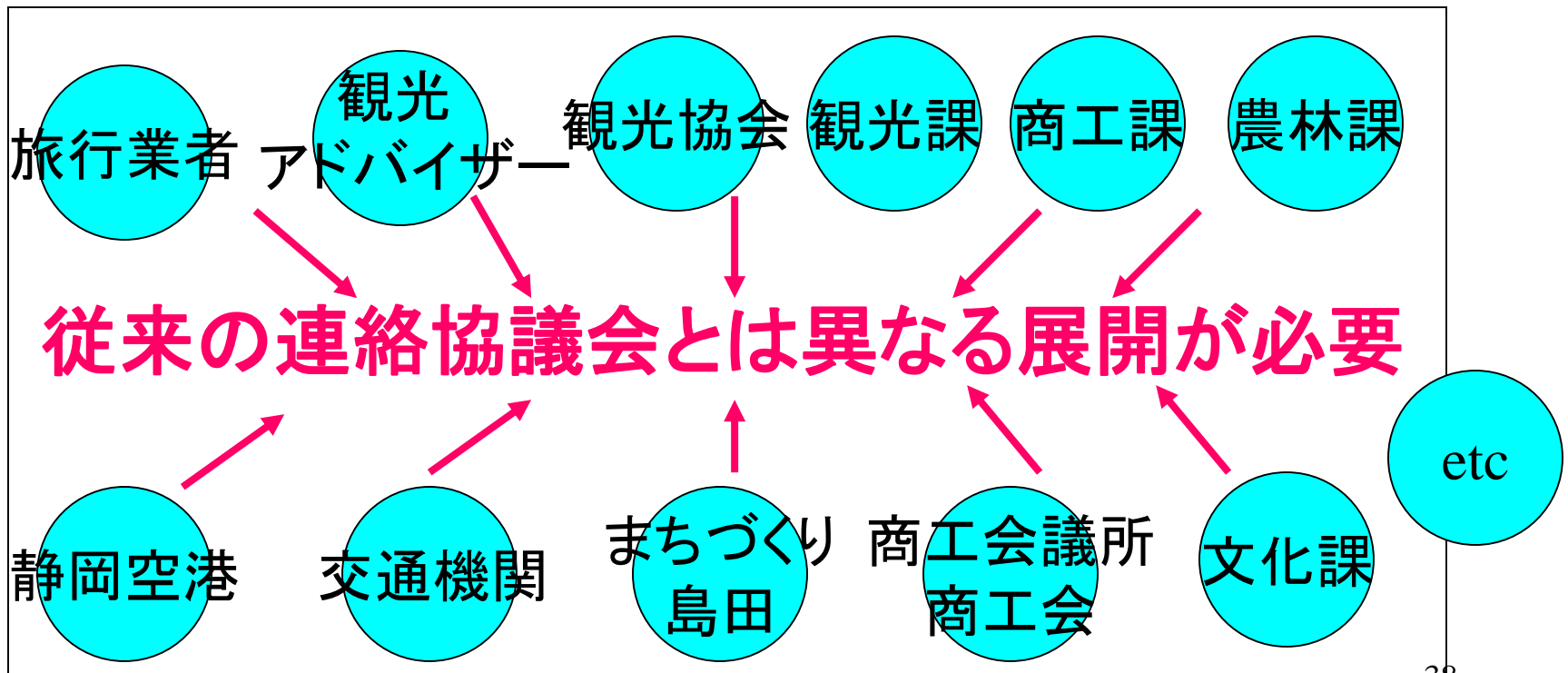
駐車場、休憩所の整備、BGM音楽

我々の考える整備計画 4

④観光推進の為の統合本部 設置

観光協会、観光課・商工課・農政課

ボランティア団体 等 代表が常駐する事務所を設置



ネーミング(案)

オオイ リバーサイド ・ ツーリスト オフィス

島田市観光インフォメーション

島田市オールインフォメーション

島田観光情報センター

島田観光PRセンター

今回のまとめ(提言要旨)



- ① 交通インフラ・駐車場整備
- ② 観光地としての環境整備
- ③ 観光情報の統合 問合せ対応・発信
- ④ 推進体制
各団体個々の活動と全体の推進の為の
コントロール機能
- ⑤ 今後に向けて百人会議提言は活かされるのか